

## とやまクライム・国体予選 確認事項

- ・ 競技時間 ①リード 6分間（40秒間）×2課題（最終オブザベーションは40秒間）  
②ボルダーク 4分間×4課題（インターバル4分）  
2種目とも残り時間のコールはしません。各選手がタイマーで確認すること。
- ・ 競技形式 ①リード（フラッシング） YouTube動画 他の選手の登りも観戦可  
②ボルダーク（オンサイト） ベルトコンベア方式
- ・ 国体選手の選考 要項に記載の通り 各県各カテゴリーの中で順位を確定させます
- ・ ウォームアップエリア ①リード クライミングセンター2階・3階のボルダークエリア  
②ボルダーク 未定 当日に案内します
- ・ アイソレーションルームはなし  
各選手は競技順を確認し、開始予定時刻まで各課題の前まで集合すること
- ・ 競技結果 ①リード 2課題実施後に各成績を仮発表します。リード壁2箇所に掲示予定  
②ボルダーク 4課題終了後 ジム内外に掲示予定

競技結果に異議があれば、発表後15分以内に審判に口頭で抗議を申し出て下さい。  
その後の抗議については明らかな入力ミスなどを除き、受付いたしません。

### 競技ルール

- ・ アテンプト（トライ）は、身体のすべてが地面から離れた時にスタート
- ・ コントロール（保持）とは ①安定した体勢の獲得 ②ダイナミックムーブからの静止
- ・ 手順・有効ホールドはセッターの基準をもとに審判が判断  
(逆手で保持しても有効な手順とならない場合があります)

#### ①リード

- ・ Zクリップは、必ず掛け直し全てのクイックドロウにロープを通すこと
- ・ 最終の確保支点到クリップときに完登となります
- ・ テクニカルインシデント すぐに審判に申し出て下さい。  
確認後、認められれば20分以降あとに再スタートします

#### ②ボルダリング競技

- ・ ボルダークのクリーニングは、ホールドを使用せずに届く範囲で可能
- ・ 選手はスターティングホールドに両手両足を置いて安定した体勢を取った場合にスタートとなる
- ・ 両手をトップホールドに揃えた状態で体勢を維持し、審判がOKとコールした場合に完登と判定される
- ・ 最初に付いているものを除き、ティックマークの追加は禁止
- ・ 順位の決定は下記の順番に従って確定します  
①完登数 ②ゾーン獲得数 ③完登までのアテンプト数 ④ゾーン獲得までのアテンプト数
- ・ ホールドの破損、回転などのテクニカルインシデントが認められた場合は  
問題解決後2分間を最小として、競技の残り時間が与えられます。